



広報

ごみカレンダーが4ページにあります。

NO.740

平成27年

9月1日号

この広報紙は、環境に配慮したバージンパルプを使用しています。



●発行 八街市
●編集 総務部秘書広報課
●発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎(043) 443-1111
ホームページ
http://www.city.yachimata.lg.jp/

市の花 ヒマワリ

人口の動き 8月1日現在 人口 72,990人 (前月比 -46人) 男 37,099人 女 35,891人 世帯数 30,757世帯

市内避難場所

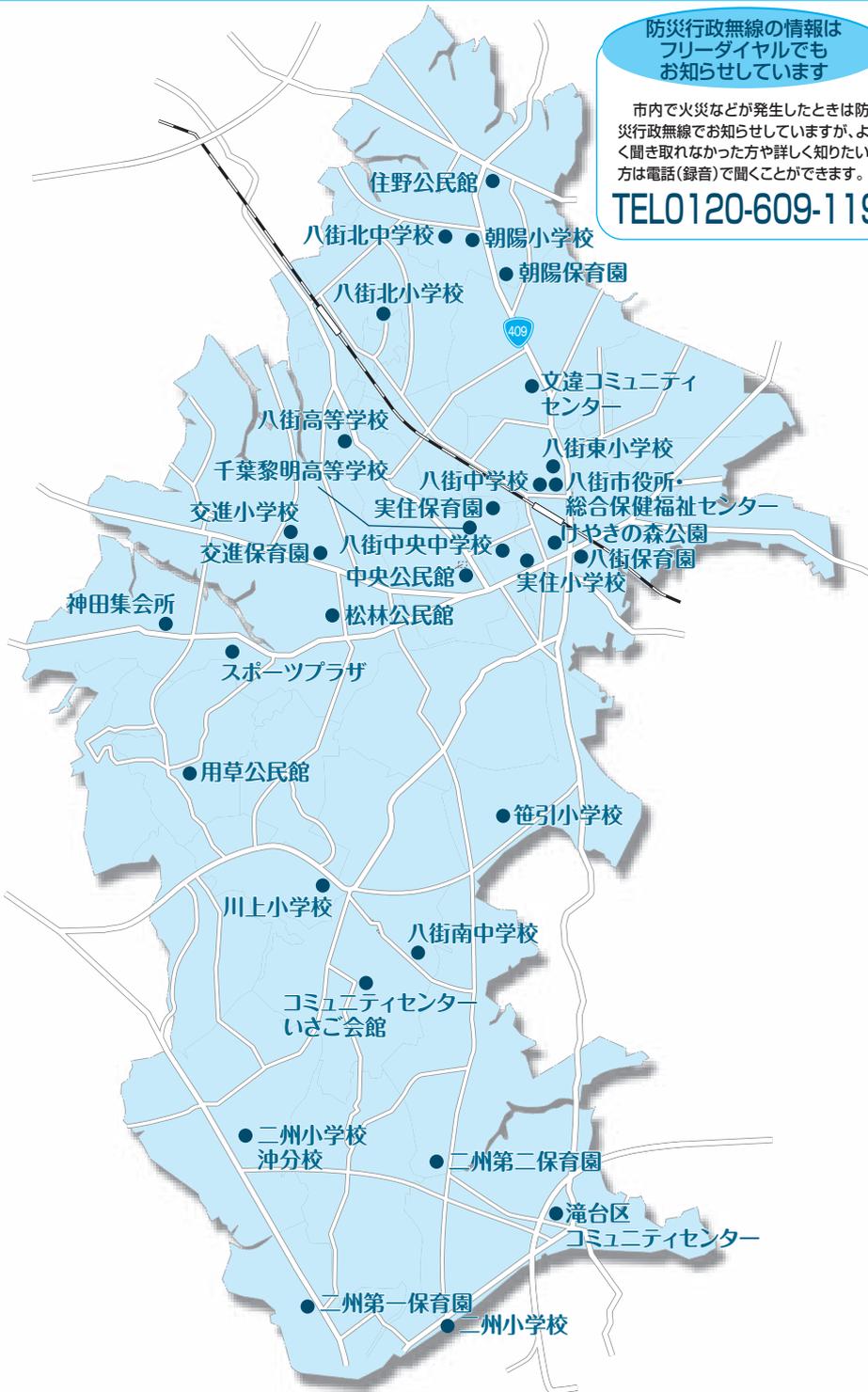
日ごろの備えは万全ですか。●で表示している施設が災害時などの際、避難場所となります。家族で、または地域で協力しあい、被害を最小限に食い止める態勢を整えましょう。

- 飲料水・非常食・救急薬品・貴重品・ライト・ラジオなど非常持ち出し品を常備しましょう。
 - 家族で避難場所・連絡方法・役割分担などを確認しておきましょう。
- また、避難する際は、必ず電気・ガス・水道の始末をしてから避難しましょう。

防災行政無線の情報はフリーダイヤルでもお知らせしています

市内で火災などが発生したときは防災行政無線でお知らせしますが、よく聞き取れなかった方や詳しく知りたい方は電話(録音)で聞くことができます。

TEL0120-609-1119



記号の見方

日時

会場

内容

対象

定員

費

参加費

申し込み

締め切り

持ち物

お問い合わせ

9月1日は防災の日

災害はいつどこで起こるか分かりません。

「自分の身は自分で守る」という「自助」の意識をもって、災害が起こった時に、あわてずに行動できるよう、日ごろから避難場所や非常持ち出し品を確認し、地域の防災訓練や各種講座に参加をして、いざという時の行動力を高めましょう。

また、災害が起こった時は、となり近所の協力が必要となります。

いざという時に備え、「自分たちの住む地域は自分たちで守る」という「共助」の意識を地域の皆さんで共有し、災害が起こった時に町内会、自治会、事業所などが地域ぐるみで協力して、助け合うことができるようにするために、地域が一体となった協力体制の整備が必要です。

いざという時に困らないために、あらためて家族や地域の皆さんで話し合ってみてはいかがでしょうか？

防災課 ☎ 443-1119

あなたのお部屋は安全ですか？
一度、チェックしてみてください
どうでしょうか？

チェックリスト

- 家具は倒れないように固定している
- 家電製品は落ちたり、飛んだりしないようにしてある
- 家具の上に危険なものを置いていない
- ガラス付きの家具には、ガラス飛散防止フィルムをはっている
- 寝る場所の近くに、倒れそうな家具はない

□家具が倒れても部屋の出口はふさがれない
□避難経路にコワレモノを飾っていない
災害に備えて3日分の備蓄はしていますか？

1人分の備蓄例

- ① 飲料水 9リットル
- ② ご飯(アルファ米) 4食分
- ③ ビスケット 1〜2箱
- ④ 板チョコ 1〜2枚
- ⑤ 乾パン 1〜2缶
- ⑥ 缶詰 2〜3缶
- ⑦ 下着 2〜3組
- ⑧ 衣類 スウェット上下、セーターなど

防災行政無線が聞こえにくいときは、ぜひご利用ください！

やちまたメール

配信サービス

防災・気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などの情報を電子メールで配信しています。サービスの登録方法は、このQRコードを読み取るか、yachimata@emp.kkr.jpを手入力し、空メールを送信して登録を行ってください。



詳しくは市のホームページでご確認ください。